



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校 便り No.21

令和6年7月1日

文責：校長 伊藤 孝行

今日から7月（文月）に入りました。



早いもので2024年の半分か終わり、1学期も残り13日となりました。子どもたちが楽しみにしている夏休みは、7月20日（土）～8月25日（日）までとなります。1学期の残りの期間は、まとめをしっかりと行ってまいります。

7月3日から新しいお札が発行されます。

7月3日（水）に20年ぶりに新しいお札（紙幣）が発行されることとなりました。

せっかくの機会ですので、新紙幣に登場する3人の人物を紹介したいと思います。

【1万円札肖像は渋沢栄一】



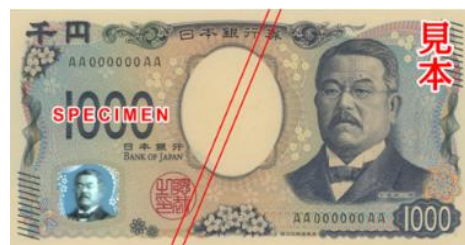
渋沢栄一は「近代日本経済の父」とも呼ばれ、銀行を拠点に企業の創設・育成に力を入れて生涯に約500もの企業に関わり、約600の社会公共事業・教育機関の支援や民間外交に尽力しました。

【5千円札の肖像は津田梅子】



津田梅子は、1864年に6歳でアメリカに留学し、11年間アメリカで教育を受け、その後、日本に戻り女子教育の充実に力を入れ、津田塾大学を創設しました。

【千円札の肖像は北里柴三郎】



北里柴三郎は、明治時代の医師・細菌学者で、「医者使命は、病気を予防することにある」という考えで研究を進め、破傷風の予防や治療、コレラの血清治療の発見など多くの功績を残した。

新しいお札の肖像になった3名は、明治時代に新たな産業の育成、女性活躍、科学の発展といった面から日本の近代化に大きく貢献しました。

さらに、なぜ20年ぶりに新しい紙幣が作られたのかと言えば、お札を新しくする目的は、偽造対策とユニバーサルデザインの向上のためです。



お札を傾けると肖像が左右に回転する3Dホログラムが採用され、偽造防止に役立っています。

新紙幣すべてにこの3Dホログラムが採用されていますので、新紙幣を手にしたらお札を色々な角度から見るのも楽しいと思います。

1日（月）～5日（金）学期末短縮です。

今日から5日（金）まで学期末短縮に入ります。

下校時刻については、既にお知らせしていますが、以下に確認のために再掲します。

	1年	2年	3年	4年	5・6年
1日	全学年13：45				
2日	12:45	13:45	13:45	13:45	13:45
3日	12:45	12:45	13:45	13:45	13:45
4日	全学年13：45				
5日	12:45	13:45	13:45	13:45	13:45